

**組合に相談しよう**  
 不払い相談、融資・税金相談、教育資金、サラ金、生活保護、社保未加入問題…  
**練馬支部 03-3825-5522**

# けんせつ北部

定価三十円

購読料は組合費に含まれています。

発行所  
 東京土建一般労働組合  
 城北ブロック会議  
 東京都豊島区西池袋5-22-15  
 板橋 (3963) 5325  
 練馬 (3825) 5522  
 豊島 (3986) 2471  
 北 (3902) 7121  
 発行人 代表者 川合 正人  
 発行日1日、9日、17日、25日

## 2022年 仲間の暮らしと仕事、平和を守る大運動を



いかに憲法をまもろう平和、千川通りをパレード

練馬東税務署と西コース(あかひ児童公園)が、東コースで実施。練馬支部からは89人が参加し、「消費税を5%に戻せ」「零細事業者の仕事を守ろう」「インボイス制度の導入は中止せよ」と訴えました。

### 練馬区長選挙

2022年 区長選(投票率31.95%)

候補者氏名	党派名	得票数
前川 あきお	無所属	95,540
吉田 健一	無所属	93,397

35年ぶりの一騎打ちとなった4月17日投票の練馬区長選挙。現職の前川あきお氏が3選を果たしたものの、吉田健一候補は2143票差という僅差に迫り、善戦しました。

今回の区長選で、練馬支部は、党派選挙ではない区長選挙の性質を踏まえ、建設労働者の処遇改善につながる公契約条例の制定などを報告しました。【関連記事 2画】

### 吉田健一候補が

### 2143票差に迫る大善戦

制度反対の署名を、紹介議員を増やしながら国会に提出してきました。こうしたなか、14人が紹介する法案を衆議院に提出す。



練馬東税務署に向かうパレード

しました。東京土建の署名運動が政党を動かして、練馬支部は、6月28日に予定されている区内の幅広い事業者を集めたインボイス導入中止のシンポジウムに参加し、可能です。該当する仲間が急いで支部に相談してください。

### ロシアのウクライナ侵攻糾弾！改憲NO！ 「ねりま集会&パレード」に2300人が結集

5月3日憲法記念日の午前中、平成つじ公園で「戦争法NO！ねりま集会実行委員会」による集会&パレードが行われました。

### 消費税の減税とインボイス制度の廃止を 「ねりま区民パレード」&集団申告

4月12日、「3・13重税反対ねりま区民パレード」(平成つじ公園)が、東コース(あかひ児童公園)と西コース(あかひ児童公園)が、東コースで実施。練馬支部からは89人が参加し、「消費税を5%に戻せ」「零細事業者の仕事を守ろう」「インボイス制度の導入は中止せよ」と訴えました。

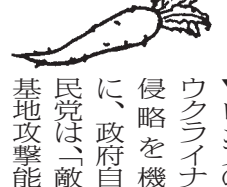
「コロナ禍に加え、建設資材の高騰が追い打ちをかけた仲間の仕事と暮らしは厳しさを増しています。一方、ロシアのウクライナ侵攻に対する怒り」

憲法！まもろう平和！と区民にアピールしました。

仲間へ寄り添う事業復活支援金の相談活動 支部への相談は4月で1000件を超える

コロナ禍で苦境に立つ仲間が、連日、事業復活支援金の相談と申す。事業復活支援金は、業復活支援金の相談と申す。コロナの影響で昨年11月の売り上げが過去3年の同月と比較して、30%ないし50%減少した事業者に最大50万円(一人親方含む個人事業主)ないし100万円(中小法人)が支給される制度です。4月に入って相談件数は100件を超えています。

### ねりま大根



▼ロシアのウクライナ侵略を機に、政府自民党は「敵基地攻撃能力」を備えるため「防衛費をGNPの2%」に増やすという▼ウクライナを名を馳せた対戦車ミサイル「ジャベリン」の値段は一発2千万円、破壊されるロシアの戦車は1台4億円ともいわれる。2021年の世界の軍事支出は前年比0.7%増の2兆1000億ドル(約270兆円)で過去最高額を更新した▼日本の軍事費は541億ドルで世界9位。前年比7.3%増は世界でダントツだ。補正予算を加えると日本円で6兆円を超える。ドイツやフランスに肩を並べる金額だ。GNPの2%となれば年間10兆円を超える。ロシアに匹敵する立派な「軍事大国」だ。それで「敵基地攻撃能力」を持つなら、「専守防衛」など世界中の誰も信じないだろう▼軍拡競争にゴールはない。そもそも隣人同士がナイフを持って対峙するのは「平和」とは言わない。日本は戦争の反省から憲法でナイフを持たない決めた。軍事費増ではなく、この意味をもう一度考え、行動することこそ日本に必要ではなからうか(文)。

# 春の拡大月間

## 仲間のつながりを強め、「組合に相談」の輪を広げよう

春の拡大月間は、5月12日現在、目標235人果て、貫井分会と石神井分会、北事業所分会がそれぞれ月間目標を達成しています。



拡大達成に向けガンバロー (泉分会)

春は事業所の新人職者の加入が多くなりますが、組合員のつながりかた、また、谷原台分会では4月27日の群三役学習会に初めて参加した分会

台分会、北事業所分会が立して個人事業主となつた仲間が、組合内事業所で働く組合員の紹介で、春は事業所の新人職者の加入が多くなりますが、組合員のつながりかた、また、谷原台分会では4月27日の群三役学習会に初めて参加した分会

### 組織の強化へ「群を基礎に仲間意識を」

#### 全分会で群三役学習会ひらく

4月26日と27日の両日、全28分会で「群三役学習会」を開催。合計235人が参加しました。今年度の群三役学習会は、それぞれの分会・群が直面している課題を出し合い、解決の糸口を探

日、全28分会で「群三役学習会」を開催。合計235人が参加しました。今年度の群三役学習会は、それぞれの分会・群が直面している課題を出し合い、解決の糸口を探

継ぎ問題とも関連して、「働き盛りの仲間は奥さんが群会議に出席する機会が多く、組合員本人と後継者層のうち5人が新

### 7月開催「分会対抗ソフトボール大会」に向け 分会サークルを結成

#### 旭町光が丘分会

7月3日開催予定の「分会対抗ソフトボール大会」に向け、旭町光が丘分会はソフトボールサークルを立ち上げ、4月24日に光が丘公園で、初練習を行いました。

同分会では、サークルの仲間たち「ソフトボールを通じて集まった仲間の交流を深めていきたい」と語っています。



7月開催「分会対抗ソフトボール大会」に向け



谷原台分会の群三役学習会

## 区長選の成果を踏まえ、自治体要求運動の強化へ

練馬支部書記長

池田 直隆

「不徳の致すところ」から左(革新)まで幅広い層の仲間が集まり、新しいスタイルを確立した選挙戦だった」と選挙戦の成果を語り、「選挙公約のとおり、フードバンク活動は引き続き支援していきたい」とのべ

「今回の選挙は、右(保守)」から左(革新)まで幅広い層の仲間が集まり、新しいスタイルを確立した選挙戦だった」と選挙戦の成果を語り、「選挙公約のとおり、フードバンク活動は引き続き支援していきたい」とのべ

「今回の選挙は、右(保守)」から左(革新)まで幅広い層の仲間が集まり、新しいスタイルを確立した選挙戦だった」と選挙戦の成果を語り、「選挙公約のとおり、フードバンク活動は引き続き支援していきたい」とのべ

「今回の選挙は、右(保守)」から左(革新)まで幅広い層の仲間が集まり、新しいスタイルを確立した選挙戦だった」と選挙戦の成果を語り、「選挙公約のとおり、フードバンク活動は引き続き支援していきたい」とのべ

## 共済推進学習会、教宣小学校ひらく



真剣な表情で見出しづくりに挑戦(教宣小学校)

4月29日、共済推進学習会がココネリホールで、第45回教宣小学校が練馬支部会館で、それぞれ開催され

共済推進学習会には45人が参加し、6月の共済推進月間に向けての方針などを討議。会議のアンケートでは、月間を推進するうえで「分会で学習会をやりたい」との意欲とともに、「共済Q&Aを作成してほしい」「けんせつ北部で宣伝してほしい」などの要望が出されました。

一方、第45回教宣小学校には36人が参加。元本部「けんせつ」編集長の向井光也さんを講師に招き、「分会紙の役割」と4月発行の各分会紙を題材に具体的な編集技術を学びました。実技演習では要望の多かった「見出しづけ」を行い、3つの例題に挑戦しました。

また、編集者と編集を手伝う仲間の2人で参加した分会が13分会あり、複数の編集体制の確立に向けた前進もありました。



# 「大工さん、かっこいい」 3年ぶりに「ねりまこどもまつり」開催

5月7日、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で休止していた「ねりまこどもまつり」が3年ぶりに開催されました。感染防止のため、従来の光が丘公園と石神井公園での集中開催ではなく、区内17児童館での分散開催となりました。

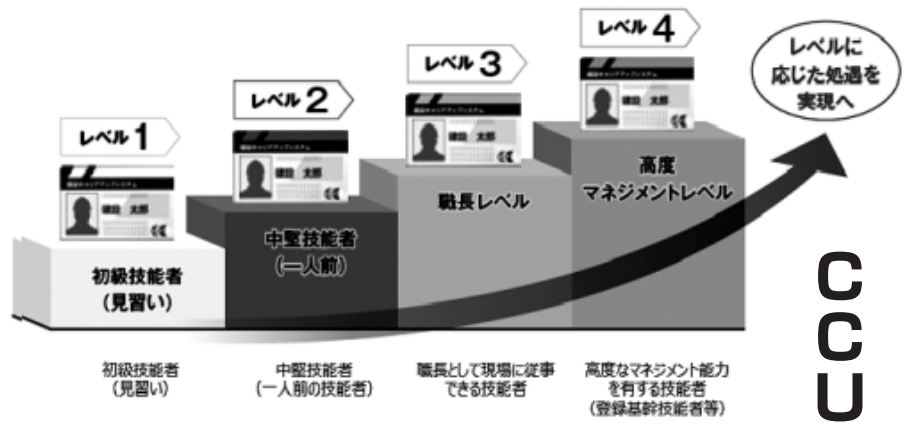
## 練馬支部は中村児童館で かなかけ体験など実施

練馬支部は、支部事務所近くの中村児童館を担当。対面で時間のかかる木工教室はできませんでしたが、「かなかけ」体験と、割り箸と紙コップでつくる「わりばし風車」づくりを実施。技術対策部を中心に11人が指導員として参加しました。

当日、中村児童館には、保護者も含め492人が来場。「かなかけ」体験には行列ができました。かななくずをお土産にできるよう、ひのきの垂木を使用。最初は指導員が手を添えて補助しますが、最後は子どもが自力で挑戦します。指導員(大工)がデモンストラクションをおこなうと、「大工さんすごい」「かっこいい」と、子どもたちから歓声があがりました。子どもたちに喜んでもらえた1日となりました。

現在、CCUSに蓄積があるが、CCUS力されていない就業履歴(年数)を能力評価で使用することができません。具体的には、いちばん古い資格・作業主任者・特別教育等の修了日からCCUSカードを作るまでの期間が就業年数と認められます。しかし、これは2024年3月まで。それ以降は、過去に何年経っても支部にご相談ください。

# 建設キャリアアップシステム 技能者登録85万人を超える



CCUSカードをつくったら、  
能力評価を申請しよう！

### 練馬支部組合員も 1,000人以上が登録

建設キャリアアップシステム(CCUS)は、建設技能者の4人に1人が建設キャリアアップカードを持っている。技能者の資格や現場での就業履歴等を登録・蓄積し、能力評価をつうじて賃金・単価など処遇改善につなげる仕組みです。

### CCUSを使った 処遇改善の鍵は能力評価

2022年3月末現在、CCUSに登録した建設技能者は858,747人。4つのレベルに分け、レベル3で700万円、レベル4で840万円の年収目安が公表されています。能力評価は経験年数と保有資格・講習とのかけあわせで、最高のレベル4から1の4段階で評価されます。現在、能力評価基準のある職種は37職種です(詳細は国交省のHP「CCUSポータル能力評価」で検索)。

4で840万円の年収目安が公表されています。組合員の登録もすでに1,000人を超えています。そして、能力評価を申請する練馬支部組合員も増えています。計算です。練馬支部の組合員の登録もすでに1,000人を超えています。そして、能力評価を申請する練馬支部組合員も増えています。

## 評価が社員のやる気につながれば

役員・社員8人の能力評価を申請  
株式会社K O S E N



社長の中屋敷茂さん

建設キャリアアップシステムの申請を社内担当者がよびかけ、役員・社員8人は、練馬支部の仲間が今年春に建設キャリアアップシステムの能力評価(建設塗装)を申請しました。登録基礎技能者や1級建築塗装の専門工務会社です。セネコンの仕事も高い評価を受け、先ごろから社員の建設キャリアアップの技能者登録を開始。「建設キャリアアップカードを持っているだけではしょうがない。能力評価を受ければどこでも通用する」と能力評価を取締役の中屋敷(なかやしき)茂さんは、「セネコンの現場ではカードリーダーの設置もすすんでいる。能力評価が社員のやる気につながれば」と期待を語っています。

### のびりついたらない 過去の就業年数が認められるのは 2024年3月まで

現在、CCUSに蓄積があるが、CCUS力されていない就業履歴(年数)を能力評価で使用することができません。具体的には、いちばん古い資格・作業主任者・特別教育等の修了日からCCUSカードを作るまでの期間が就業年数と認められます。しかし、これは2024年3月まで。それ以降は、過去に何年経っても支部にご相談ください。

### ①技能者登録と能力評価申請は今がチャンス

4月から6月の間に技能者登録49,000円、技能評価申請料4,000円を納付された方は、全建総連から全額キャッシュバックされます(詳細は支部へお問い合わせください)

### ②組合の「資格講習共済」が新たにスタート

建設キャリアアップシステムの能力評価で必要になるのが資格・講習。特別教育も年齢にかかわらず給付が受けられる新しい「資格講習共済」が4月からスタートしました。技能士、施工管理技士、電気工事士などの資格のほか、作業主任者講習、技能講習、特別教育などが対象です(くわしくは「どけん共済会」資格講習共済で検索)。



# 読者のひろば

○桜が終わり新緑の季節になります。マスクをはずして、思いきり新鮮な空気が吸いたいですね。コロナの終息を願います  
 (関町分会/梶野政隆さん)

○ロシアのウクライナ侵略、第3次世界大戦につながるかもしれないので怖いです  
 (春日分会/大室知加子さん)



先月号に掲載した「2022年度練馬支部新役員」に一部誤りがありました。お詫びしてあらためて掲載します。

## 2022年度 練馬支部新役員 (敬称略)

<p><b>支部執行委員長</b> 福岡 忠行(石神井)</p> <p><b>支部副執行委員長</b> 上原 誠(早宮) 伊藤慶一郎(新豊玉) 可兒 美憲(大泉東) 上原 良子(早宮) 肥野 信彦(石神井台)</p> <p><b>支部書記長</b> 池田 直隆(常駐)</p> <p><b>支部書記次長</b> 佐藤 大地(常駐) 亀川 佑介(常駐) 友成 京介(常駐)</p> <p><b>支部常任執行委員</b> 磯野 進(上石神井)</p>	<p><b>配管工(1人)社員</b> (株)アクテスオカワ(富士見台分会) 千代田区飯田橋3-11-22-204 ☎03-3262-1186</p> <p><b>配管工(2人)短期・請負</b> 建築金物・鍛冶工(2人)従業員 平和台技研(北練馬分会)練馬区平和台1-7-14 ☎090-4011-6090</p> <p><b>電気(3人以上)社員・短期</b> (株)河村電設(富士見台分会)練馬区高松6-8-15 ☎090-8645-2705</p> <p><b>配管工(2人)短期・請負</b> (有)川戸設備(泉分会)練馬区東大泉6-47-6 ☎090-8807-9474</p>	<p><b>支部執行委員</b> 藤井 清一(旭町光が丘) 小玉 祥子(春日) 畑澤 友美(南事業所) 三角 真弓(高松) 柄澤 耕一(大泉東) 加藤 忠(西大泉) 和嶋 英人(田柄) 赤松 雄太(練馬/青年部長)</p> <p><b>支部執行委員</b> 中尾 幸一(北練馬) 中山 千里(田柄) 赤松 勝(練馬) 川村 圭介(桜台) 豊島浩一郎(豊玉) 小名日出夫(春日) 三角 誠(高松) 福井 英夫(貫井) 寺田 浩(土支田) 井村 満(南田中)</p> <p><b>支部常任執行委員待遇</b> 西川 利彦(大泉東) 徳島智津代(学園) 西川 忠夫(西大泉) 住友 光一(石神井台) 丸山 進(上石神井) 丸山 孝司(旭町光が丘) 帥 孝仁(石神井) 豊原 孝三(新大泉) 小岩比呂也(関町) 佐藤 正三(新大泉) 小谷 昭和(早宮) 金澤 智(中村) 奈良 正隆(富士見台) 中込 祐(新豊玉) 楊 洪芳(北大泉) 中澤 裕美(南事業所)(選出中)</p> <p><b>支部常任執行委員待遇</b> 泉、北事業所、谷原台</p> <p><b>支部女性会の会長</b> 神尾 恵美(田柄)</p>	<p><b>支部執行委員待遇</b> 西川 利彦(大泉東) 徳島智津代(学園) 西川 忠夫(西大泉) 住友 光一(石神井台) 丸山 進(上石神井) 丸山 孝司(旭町光が丘) 帥 孝仁(石神井) 豊原 孝三(新大泉) 小岩比呂也(関町) 佐藤 正三(新大泉) 小谷 昭和(早宮) 金澤 智(中村) 奈良 正隆(富士見台) 中込 祐(新豊玉) 楊 洪芳(北大泉) 中澤 裕美(南事業所)(選出中)</p> <p><b>本部PAL幹事長</b> 住友 光一(石神井台)</p> <p><b>支部女性の会事務局長</b> 住友かつ子(石神井台)</p> <p><b>支部シニア友の会会長</b> 佐渡 則年(高松)</p> <p><b>本部青年部副部長</b> 新島 秀成(早宮)</p> <p><b>支部会計監査</b> 天野 一也(旭町光が丘) 坂本 美子(高松) 野沢 富子(春日)</p> <p style="text-align: center;">以上</p>
---	---	---	--

## けんせつ短信

### ▼第93回中央メーデー

5月1日、第93回中央メーデーが代々木公園イベント広場で開催。会場には2900人が集まり、練馬支部からも60人が参加しました。今年のメーデーは、新型コロナ対策、賃上げ、物価高騰の問題とともに、ロシアのウクライナ侵略を糾弾し、「国連憲章に基づく平和秩序の回復」と「憲法を生かした平和な日本をつくるための幅広い共闘」をよびかけました。



### ▼現場のパワハラを組合が交渉、謝罪と再発防止を約束させる

大泉東分会の仲間(造園・一人親方)から「ゼネコンが元請の2つの現場で、同社の所長や監督からパワハラを受けた」との相談が組合に寄せられました。①安全靴を忘れ地下足袋で入場した際に、その旨を申告したにもかかわらず、監督からKYボードの角でつま先を圧迫された、②粉塵のひどい現場で所長に「防塵対策をお願いしたい」と依頼したところ、強い口調で拒否され「気に入らないのなら帰れ」とつめられた、というものです。

当該ゼネコンの各当事者、建築部長をよび、本人、練馬支部、土建本部、全建総連東京都連で話し合いの場を設け、先方からは「本心に申し訳ないことをした。今後このようなことは起こさない」と謝罪があり、書面で再発防止策も提出されました。

現場環境の改善は重要です。現場での困りごとや相談は組合へ。

### ▼労働者供給事業 登録説明会(大工職と解体職)を開催します

飯田グループ傘下のアイディーホーム(パワービルダー)から全建総連関東地協に大工の労働者供給について相談があり、労働条件等の協議など労働協約締結の準備をすすめています。東京土建本部で以下の日程で大工職と解体職を対象とした登録説明会を行います。参加を希望される方は仮登録が必要となるので、支部事務所までご連絡ください。

- 【日程】①6月13日(月)19時から21時
- ②7月23日(土)10時から12時
- 会場はいずれも東京土建本部

### ▼都内の建設業の死傷事故が急増 安全管理の徹底を

今年1月と2月に都内で起きた建設業の死傷事故が189件と急増しています。練馬支部に寄せられた5月の労災事故報告は7件でした。安全管理にご注意ください。

### ▼解体・改修工事の石綿事前調査結果の電子報告が始まっています

4月から80㎡以上の解体工事、100万円以上の改修工事のアスベスト事前調査結果を、労働基準監督署と自治体に報告する制度が始まっています。報告は、原則としてパソコン・スマートフォンで、石綿事前調査結果報告システムから電子申請で行います。同システムを利用するには「GピズID」を取得する必要があります。ネットで厚生労働省「石綿総合ポータルサイト」から登録します。

### ▼4月から偽装「一人親方」防止策強化の「ガイドライン」を改訂(国交省)

国交省は、建設業における社会保険加入など規制逃れを目的とした「偽装一人親方」化防止に向けた「下請けガイドライン」を改訂。「元請の責任・役割として、現場に入場する技能者が適正な一人親方か、雇用契約を締結すべき雇用労働者にあたるのかを十分確認する必要があります。」「雇用労働者に該当する一人親方へ業務を発注している下請企業に対し、雇用契約の締結や社会保険加入を促す」としています。元請の指導に応じない場合には現場入場を認めない扱いになります。適正でない一人親方の基準として「CCUSレベル2以下で職長クラスの能力がない」場合等があげられていますが、さらに検討を行い、「2023年度に一定の道筋を示す」としています。

### ▼東京労働局が「働き方改革」の建設業への施策の徹底を推進

東京労働局は2024年度に時間外労働の上限規制が建設業に適用されることを見据え、建設業の働き方改革を推進する施策を本格化させることを発表。2024年からは原則として月45時間、年360時間を超えることができなくなります。同労働局は、週休2日制の推進や適正な工期設定を求めていくとしています。組合でも「働き方改革」への対応を具体化していきます。